

My American Memories

情報文化学科 2年 石川歩美

私は8月下旬から約4ヶ月間アメリカのノースウェストミズーリ州立大学に留学してきました。私はこの4ヶ月間たくさんの事を学びたくさんの事を経験してきました。嬉しい事はもちろん悲しいこと、悔しいこと。この4ヶ月間のアメリカでの生活はとても充実しているものでした。様々な人種が共に生活する土地で毎日新しいものに触れることが出来ることはとても貴重な体験でした。それぞれの国の文化や習慣。時には、思わず驚いてしまう習慣や文化を間近で見て困惑する面もありましたが、多くの人種が共に生活する環境だからこそ経験できたことだと思います。そしてなによりも物事にチャレンジするという事の大切さを学びました。挑戦する事を恐れなければ、例え失敗しても何か得るものがあるという事も学びました。ノースウェストミズーリ州立大学には優しい人がたくさんいてすれ違った時などには知れない人同士でも話しかけてくれたりしました。このような些細な会話ですがコミュニケーションをとるためにはまず挨拶からはいるのはとても大切だったと思います。しかし、人と接したりコミュニケーションをとることは、決して楽しいことばかりではなく、壁にぶち当たる事もありました。なかなか自分の思っている事を伝えられないこともあり、苦労した時も多かったです。日本にいたら気づく事の出来なかったこともたくさんありました。当たり前のように通じる言語や、共通する文化。当たり前の中で生活していた分異国の地での生活では毎日が新鮮で毎日新しい発見がありました。この新しい発見や考え方、価値観を今後の生活に活かしていけたらいいなと思います。この素晴らしい経験をさせてくれた家族、先生方、友達、現地の人への感謝の気持ちを忘れずこの4ヶ月間で学んだ事を今後の生活に活かしていけたらいいなと思います。